

「清流の国ぎふ」SDGs推進ネットワーク会員各位

本メールマガジンでは、「清流の国ぎふ」SDGs推進ネットワーク会員の皆様へ関連情報を提供しています。

是非、県内でSDGsに取り組まれている企業・団体の皆様へもご周知ください。

【岐阜県公式ホームページ(SDGs)】

<https://www.pref.gifu.lg.jp/page/26370.html>

■ 2026/9/8

「清流の国ぎふ」SDGs推進ネットワーク
会員向けメールマガジン [143号]

＝＜目次＞＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝

《1》 岐阜県からのお知らせ ＜3件＞

■ 「ぎふSDGs推進パートナー認証（プラチナパートナー）制度」を創設！
＜総合政策課＞

■ 「ぎふっこカード」特別企画を実施！
＜子育て支援課＞

■ ワーク・ライフ・バランス経営セミナーを開催します！（参加者募集）
＜男女共同参画推進課＞

《2》【特別企画】インターンシップ生が届けるSDGs ＜1件＞

■ 岐阜の循環型ものづくりへ

—企業同士の連携で“もったいない”から新しい価値につなげよう—

＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝

《1》 県からのお知らせ

■ 「ぎふSDGs推進パートナー認証（プラチナパートナー）制度」を創設！
＜総合政策課＞

県では、2030年のSDGs達成期限を見据え、事業者による実効性のあるSDGsの取組を推進するため、「ぎふSDGs推進パートナー制度」の最上位区分となる「ぎふSDGs推進パートナー認証（プラチナパートナー）制度」を

創設しました！

本制度は、単なるSDGsの取組の登録・周知にとどまらず、事業者がSDGsの具体的な行動を起こしているかを評価・認証することで魅力ある職場づくりを促進し、特に、岐阜県を若者や女性が活躍し続けられる地域にすることを目指しています。

【10月2日（金）】まで申請を受け付けておりますので、ぜひ多くの事業者の皆様からの応募をお待ちしております！

【制度概要】

- ・「ぎふSDGs推進パートナー制度」の最上位区分として、SDGsの達成に向けた具体的な行動を実践している事業者を認証する制度です。
- ・環境、社会、経済の3側面におけるSDGsの取組に加え、若者・女性に選ばれる職場づくりに関する取組を重点的に評価します。
- ・認証された事業者様に対しては、県、金融機関等からの様々なメリットをご用意しています。

更なるSDGsへの取組みや、若者・女性に選ばれる職場づくりに向けた取組みを応援します。

【対象】 岐阜県内に本社または事業所を有する企業・団体、または個人事業主

【募集期間】 令和8年10月2日（金）まで
（認証は令和8年12月を予定）

【認証のメリット】

- ①企業の信頼性・認知度の向上
 - ・県ホームページで認証事業者様とその取組み内容を公表・PR
 - ・「認証書」・「オリジナルロゴマーク」を授与
- ②若者・女性に向けた情報発信の強化
 - ・認証制度特設ページ等での企業情報発信
 - ・若者・女性に向けた企業PR支援
- ③採用活動サポート
 - ・県が主催する就職フェア等の出展において、優先事項の一つとして取扱います。
 - ・県中小企業総合人材確保センターの求人票に、「プラチナパートナー」である旨を表示

④県との取引における優遇

- ・県が発注する一部の事業に係るプロポーザル審査における加点
- ・岐阜県建設工事入札参加資格に係る主観的事項審査における主観点数の加点

⑤資金調達サポート

- ・県の制度融資が優遇条件で活用できます。
- ・金融機関等による独自の融資等の支援（金融機関等独自の審査あり）

【申請方法】

下記申込フォームよりお申し込みください。

<https://logoform.jp/form/T8mB/1717604>

【留意事項】

- ・本制度は、審査委員会による審査を経て認証します。
- ・制度の詳細や審査方法について、次の URL よりご確認ください、ご申請ください。
- ・H P : <https://www.pref.gifu.lg.jp/page/509706.html>

■「ぎふっこカード」特別企画を実施！

<子育て支援課>

県では、こども家庭庁が定める「秋のこどもまんなか月間」に、「ぎふっこカード」の特別企画を実施いたします。期間中は、特別なサービスを提供いただいて子育て家庭を応援することで、子育てがしやすい岐阜県を目指します。

県全体で一体となり子育て家庭を応援するために、より多くの店舗・企業のご参加が必要です。

ぜひご参加についてご検討いただきますようお願いいたします。

【「ぎふっこカード」についてはこちら】

ぎふ子育て応援団 HP https://www.kosodate.pref.gifu.lg.jp/?act=card_s_shop

【キャンペーンの概要】

- 実施期間：令和8年11月1日（日）から令和8年11月30日（月）まで
- 実施場所：岐阜県全域のキャンペーン参加店舗
- 募集期限：令和8年9月30日（水）【予定】
- 費用負担：なし
- 申込方法：特設サイトの応募フォームより受付。 <https://gifucco.jp/>

※順次「ぎふっこカード事務局」（株式会社中広／本事業委託先）よりご連絡します。

参加店舗は特設サイトや地域情報誌、SNS などで紹介するほか、市町村窓口でチラシを配布します。また、店舗回遊して買い物を楽しむためのスタンプラリーも実施します。

【キャンペーンのお問い合わせ先】

ぎふっこカード事務局（株式会社中広 内）

TEL：058-213-8116 ／FAX：058-240-3922 ／ mail：gifuco@chuco.co.jp

受付時間：9時00分～18時00分（平日）

【その他（アンケートご協力をお願い）】

県では、企業の従業員の子育て支援について、企業の皆様にアンケートを実施しています。何卒ご協力いただきますようお願いいたします（5分程度で終了。回答は任意です）。

アンケート回答フォーム <https://logoform.jp/form/T8mB/1778428>

回答期限：令和8年9月30日

【アンケートのお問合せ先】

岐阜県 子ども・女性部 子育て支援課 TEL：058-272-8077

■ワーク・ライフ・バランス経営セミナーを開催します！（参加者募集）

<男女共同参画推進課>

県では、企業におけるワーク・ライフ・バランスの推進を通じて、働きやすい職場環境づくりや人材の確保・定着を促進してます。このたび、ワーク・ライフ・バランスの必要性や効果について、企業経営者等に理解を深めていただくことを目的にセミナーを開催しますので、参加者を募集します。

■ 概要

1 日時・場所

東濃会場：令和8年9月24日（木） 13時30分から15時40分

セラミックパークMINO（多治見市東町4-2-5）

西濃会場：令和8年10月13日（火） 13時30分から15時40分

大垣フォーラムホテル（大垣市万石2-31）

2 内容

第1部 基調講演（60分）

テーマ：働き続けられる職場づくり～共話から始める両立支援～

講師：育休後シニアアドバイザー 石倉 和美 氏

第2部 岐阜県ワーク・ライフ・バランス推進エクセレント企業による事例発表（各社15分）

東濃会場登壇者：株式会社丸朝製陶所 代表取締役 松原 圭士郎 氏
付知土建株式会社 常務取締役 三尾 隆介 氏
社会福祉法人ひがし福社会 支援・事業開発部 部長 宇野 正弘 氏

西濃会場登壇者：イビデン株式会社 経営企画本部人事統括部
ウェルビーイング推進部 WLB推進グループグループマネージャー 高橋 智子 氏
株式会社ソフィア総合研究所 参与 松尾 祥子 氏
社会福祉法人北晨 理事・法人本部事務長 西川 郁夫 氏

第3部 行政からのお知らせ（20分）

3 定員

各会場 先着50名（参加費無料）

■ 申込方法

申込みフォームからお申込みください。または、申込書に必要事項を記入し、メール又はFAXで提出してください。

申込フォーム：<https://form.run/@wlbseminar>

■ 申込期限

東濃会場：令和8年9月16日（水）

西濃会場：令和8年10月7日（水）

■ 問い合わせ

岐阜県ワーク・ライフ・バランス推進企業拡大促進業務運営事務局（岐阜新聞社営業局内）

T E L：058-264-1158（平日9時から17時）

F A X：058-263-7659

メール：wlbseminar@gifu-np.co.jp

《2》 【特別企画】 インターンシップ生が届ける S D G s

この夏、インターンシップで岐阜県庁に来てくれた学生の皆さんが、岐阜県の S D G s や県内企業の取組について学びながら、メルマガの記事づくりに挑戦してくれました。

学生ならではの視点や発想を活かした内容を、数回にわたってお届けします。

なお、掲載にあたり、内容の趣旨を尊重しながら事務局で一部表現を修正しています。

■岐阜の循環型ものづくりへ

—企業同士の連携で“もったいない”から新しい価値につなげよう—

製品を作った後に残る、金属の切れ端や木材、布、プラスチック。

「まだ使えそうだけど、うちでは使い道がないなあ…」とそのまま捨ててしまっているのか？

実はその端材、ほかの企業にとって“お宝”かもしれません。

例えば、家具工場で余った木材を小物やノベルティに活用したり、繊維工場が出た布の端切れをバッグや小物にしたり。

また、岐阜県のものづくり企業で多く使用されている段ボールや緩衝材、パレットなど、工場の中にはまだ活用できるものが意外と隠れています！

でも…

「有効活用できそうなのは分かるけど、自社だけでは活用方法が思いつかない」
ということもありますよね。

そんなときこそ、企業同士のつながりの出番です！

「こんな端材が余っています。」

「こんな素材、余っていませんか。」

「こんな素材を使って一緒に商品を作りませんか？」

こうした情報が共有されることで、これまで使い道がないと思われていたモノたちが新しい商品へと生まれ変わったり、これまで接点のなかった企業同士の新たな連携につながったりするかもしれません！

岐阜県には、繊維、木工、陶磁器、金属、刃物、機械など、多彩な“ものづくり産業”があります。

業種が違えば、当たり前も違う。

だからこそ、ある企業の「使い道がない」が、別の企業の「こんなものが欲しかった！」につながる可能性があります。

まずは皆さんの職場を見渡して、「本当に捨てるしかない？」と考えてみませんか？

誰かにとっての「不要なもの」が、次のものづくりの「資源」になるかもしれません。

捨てるはずだったもの×岐阜県の技術。

そこから、新しいものづくりの扉が開くかもしれません。

〈事務局より〉

本記事で紹介されているように、企業同士のつながりや情報共有は、端材や未利用資源の新たな活用につながる可能性があります。

なお、「ぎふSDGs推進ポータルサイト」では、企業間のマッチングを支援する機能を提供しています。

「こんな端材が余っている」「こんな素材を探している」といった情報交換にもぜひご活用ください。

▼ぎふSDGs推進ポータルサイト <https://sdgs.pref.gifu.lg.jp/matching/>

編集・発行：「清流の国ぎふ」SDGs推進ネットワーク事務局

<https://www.pref.gifu.lg.jp/page/94353.html>

〒500-8570 岐阜市藪田南 2-1-1

岐阜県総合企画部総合政策課 SDGs推進室 SDGs推進係内

TEL 058-272-8251（直通） FAX 058-278-2562

Email c11122@pref.gifu.lg.jp
